

令和6年11月20日

第11回秋葉山マスターズ水泳競技大会 2次要項

(一社)和歌山県水泳連盟

会場

秋葉山公園県民水泳場(メインプール 50m・サブプール25m)
和歌山市秋葉町 4-11

アクセス

* 電車をご利用の方

JR 和歌山駅・南海和歌山市駅より和歌山バスにて「秋葉山」下車
横断歩道そばのエレベーターもご利用いただけます。

* 車をご利用の方

阪和道「和歌山南スマートインターチェンジ」より右折し、「水軒口」交差点を左折

全体スケジュール

12月1日(日)

開門 8:00 開会式 9:30

競技開始 9:45

受付について

- ① IDカードをご用意頂き2階正面玄関より入場して下さい
- ② 今大会は有観客とし当日、IDカードを配布しますが、入場制限する場合があります。
尚、観客はチーム関係者のみとし、チーム名・氏名・連絡先を記入してください。
- ③ IDカードを紛失された場合、大会受付にて再発行しますが、手数料として500円徴収させていただきます。
- ④ 会場外に出る時は、必ずIDカードを持って外出して頂き、お戻りの際にご提示下さい。

競技について

- ① 競技は、(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則って実施します。
- ② 年齢は、暦年齢(2024年12月31日現在の満年齢)とします。
- ③ 競技は10レーンで行います。
- ④ 競技はすべてタイムレースとします。
- ⑤ 招集ではIDカードで本人確認をいたしますので、必ずIDカードを招集所へご持参のうえ、当競技役員にご提示ください。

- ⑥ 招集は競技開始20分前から行いますが、密を避けるため電光掲示板および場内アナウンスでご案内いたしますので、順次招集所へのご移動をお願いいたします。招集所はプールサイド（0レーン側）です。招集に遅れると、いかなる理由があっても棄権となります。
- ⑦ リレー競技については招集終了後、全てのチームはゲートより入場して頂きます。その際、調和がとれ、ユニークなチームにパフォーマンス賞を贈呈します。パフォーマンス賞は4×50m フリーリレー及び4×50m メドレーリレーの女子・男子各1チームに贈呈します。
尚、パフォーマンスに於いて花火（煙火）等の使用は和歌山市火災予防条例により固く禁止します。
- ⑧ 棄権する場合は、所定の棄権届用紙に記入し、当該競技開始20分前までに招集所に届けてください。
- ⑨ リレーオーダーの変更は、午前のリレーは9:30、午後のリレーは 12:00までに本部席まで提出してください。
- ⑩ ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実に行ってください。
- ⑪ 競技成立後は、折返し監察員の指示により、プール横から退水をしてください。競技の進行により、オーバーザトップ形式となることもありますので、折返し監察員や審判長の指示に従ってください。
- ⑫ メインプールの水深は、アップ時・レース時ともに2mとします。0及び9レーンに手すりを設置します。サブプールの水深は1.4mです。
- ⑬ 公式練習は、メインプールは8:00～9:30、サブプールは8:00～競技終了までとします。メインプールでの公式スタート練習は、9:00～9:30まで0～5レーンで行います。
- ⑭ スタートは、スタート台上・プールデッキ・水中から許可されています。
- ⑮ バックプレート・バックストロークレッジ付のスタート台を使用します。調整する際は確実に固定されていることを確かめてください。
- ⑯ スタートリストや速報の確認方法は、IDカード裏面のQRコードよりご覧ください。
- ⑰ 世界新記録・日本新記録が樹立された場合は、新記録を樹立された方を対象に表彰式を行います。
- ⑱ 個人種目3位まで、リレー種目3位までに入賞された方には、2階受付にて賞状をお渡しします。必ず忘れずにお持ち帰りください。（記念撮影を希望される選手用に表彰台を準備します）。

申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間1時間前までに本部席へ申告を行ってください。

『出場申告用紙』が必要な申告

① テープ等をされる方

競技規則上、テープ等は認められません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。指や

関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は基本的に許可できません。

- ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。
- ③ 出場に介助が必要な方
チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。
- ④ リレー種目の第2泳者以降が水中スタートするチーム
※提出書類: 出場申告用紙
申告がなく水中からスタートした場合は失格になります。
世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中スタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。

世界記録・日本記録の申請

- ① 世界記録の達成が予想される選手およびチームのうち、レース中の挑戦コールを希望する方は出場するレースの1時間前までに規定の用紙に必要事項を記入の上、本部席に申告して下さい。
- ② 世界記録達成された場合、泳者の生年月日を証明する書類(パスポートまたは、住民票のコピー)が、日本記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する書類(パスポート・住民票・運転免許証またはマイナンバーカードのコピー)が必要となりますのでご準備下さい。

異議申し立てについて

- ① 競技に異議のある時は、そのレース成立後30分以内。ランキングに異議のある時は、ランキング発表後30分以内に規定の用紙に記入の上、抗議料50,000円を添えて本部席まで提出して下さい。またレース前にわかっている異議については、そのレースの審判長の笛の合図の前までに、同様に提出して下さい。抗議については、大会総務にて裁定いたします。裁定結果についての異議は受け付けられません。
- ② 異議の申請は、チームの責任者に限られます。(一般選手からの異議の申請は出来ません。) また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。失格理由についてのお問い合わせは、規定用紙に記入の上、本部席にお申し出ください。

プールの使用について

- ① ウッドデッキから下とプールサイドは土足禁止です。必ず素足または上履きを使用してください。プールサイド・招集所・スタート直前まで上履きのみ許可します。
- ② ウッドデッキ及びプールサイドでの水分補給以外の飲食は禁止です。(スタンドは可)

- ③ 最上階の通路は荷物置場などとして使用可能ですが、必ず幅2mの通路を確保してください。また、バックスタンド(電光掲示板下)側は通行可能ですが、ストレッチやドライランドでの使用も含め、全面使用禁止です。またバックスタンド側通路での応援及び観戦は禁止とします。
- ④ コーン等で通行止めとしているところには入らないでください。
- ⑤ 男子・女子更衣室は50m プール側のみ使用してください。盗難防止の為、貴重品の管理については各選手の責任において管理してください。
- ⑥ **ゴミは必ずお持ち帰りください。**
- ⑦ メインプール・サブプール使用の際、キャップ・ゴーグル・水着以外の使用を禁じます。
- ⑧ 会場内ではホイッスルの使用を禁じます。
- ⑨ サブプールでは、必ずキャップを着用してください。
- ⑩ ジャグジーは、メインプール奥とサブプールにあり、ご利用いただけます。

水着について

(一社)日本マスターズ協会の国内規定に則ります。内容については同協会のホームページをご確認ください。世界記録および日本記録樹立に関しては、公認水着着用を条件とします。

駐車場について

- ① 今大会では駐車券を発行しています。駐車券のない車については、会場駐車場に入庫出来ません。
付近の商業施設などへの駐車は絶対にやめてください。
- ② 駐車場はB3をご利用いただけます。駐車券に記入されてる指定場所以外は駐車出来ません
駐車券はエントリー時に申請のあった方のみ発行しています。追加発行や再発行はいたしません。

その他

- ① 各チーム及び個人の会場内での撮影は可能です。ただし、プールサイド・2階ロビー・バックスタンド(電光掲示板下)は撮影禁止です。有人無人を問わず撮影を禁じますので、カメラなどを設置された場合は、忘れ物として対応します。また、盗撮など不審な行動がみられた場合、競技役員が撮影内容について確認させていただくことがあります。不審な行動を発見された場合は、お近くの競技役員までお知らせください。
- ② 今回の大会はYouTube 配信を行います。
(一社)和歌山県水泳連盟ホームページのリンクからご覧いただけます。
- ③ 前日の公式練習は、本連盟では設定していません。秋葉山公園県民水泳場の一般開放をご利用ください。
- ④ 大会期間中の忘れ物・落とし物につきましては、当日中に2階受付までお問い合わせください。なお、大会終了時までにお引き取りいただけない物につきましては、主催者側にて処分い

たします。大会終了後の一時保管はいたしません。

- ⑤ 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意し感染症拡大防止にご協力をお願いします。

体調がすぐれないときは無理をせず、勇気をもって棄権してください。

- ⑥ 各チームの責任者は、所属するチームの参加者に 1)～4) について必ず確認を取って下さい。
- 1) 医師の健康診断または本人の自己申告に基づいて、健康に異常がないこと。
 - 2) 大会当日までの 1 か月間、週に 1 回以上の練習を行っていること。
 - 3) 会場における事故等については応急処置のみとし、その後はすべて参加者側において対応すること。
 - 4) 大会中の健康管理・安全についても各チームで管理すること。
健康チェック・体調維持・転倒事故防止・所持品の管理など、参加者に呼び掛けて下さい。

※2次要項は競技運営上やむをえず改定されることがあります。ホームページで最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。

安全で楽しい大会となるよう、みなさまのご協力をお願いいたします。